

## [2022年10月期] イノベーション創造（アイデア創出）研修

【期間】2022年10月～2023年3月

【回数/時間】全12回 15:00～17:00

【受講料】18万円(税別)/人 \*1社で5名お申込み毎、20%オフ

【申込期限】第1回開催日 前日まで受付

【受講方法】オンライン(双方向)

【対象】

- ・自社内で創造的な思考を要求されるリーダークラスの方
- ・ビジネス・プロデューサー及びその候補者の方
- ・新たなビジネス創出で自社/社会に貢献したいと考えている方

本研修は、社会課題の本質を明らかにし、アイデア創出のための様々なテクニックを修得し解決法を学びます。普段の社内会議や、貴方のお客様とのミーティングの方法が「創造的」に変化する、全12回/6ヶ月間の研修です。

長いようですが、間違いなくあっという間の6ヶ月間になるでしょう。

✓最終回には、各チームから4つの環境課題・3つの社会課題から1つをテーマにしたイノベーション・アイデアの発表があります。

✓最終回は、派遣企業さまからの聴講も可能です。

【講師】

合同会社タッチコア 代表 小西一有

国立大学法人 九州工業大学 客員教授

同志社大学 大学院 嘱託講師

主催：合同会社タッチコア

お問合せ：

<https://touchcore.co.jp/>

[info@touchcore.jp](mailto:info@touchcore.jp)

お申込み：<https://touchcore.co.jp/seminar/detail.html?no=121>

2022/06/07

各回: 15 00~17 00

2022年		
10/11(火)	第1回	<b>オリエンテーション&amp;ビジネスモデル基礎</b> ・講座紹介・講座内基本ルール、自己紹介 ・ビジネスモデル基礎 -ビジネスモデルの歴史 -ビジネスモデルの定義 -ビジネスモデルが注目される訳
10/25(火)	第2回	<b>4つの環境課題・3つの社会課題</b> -SDGs に一般企業が挑戦するのは難しい -環境課題・社会課題を再定義し挑戦する -SX(Sustainable Transformation)への挑戦 -Sustainable Company への変革
11/8(火)	第3回	<b>課題をデザインする</b> -正しく「問い」を設定する -目指すべきゴールは何か？ -現状とゴールのギャップが課題である
11/22(火)	第4回	<b>「思い込み」からの解放&amp;ブレストの正しい実施方法</b> -知識や常識が自由な発想を妨げる -自由な発想を促進するには -正しいブレインストーミングの方法とは -ブレストによる、更なる高めに発想を昇華させる方法とは
12/6(火)	第5回	<b>クリティカルシンキング入門</b> -クリティカルシンキングとは何か？ -クリティカルシンキング演習(Ⅰ)、(Ⅱ)、(Ⅲ)
12/20(火)	第6回	<b>ビジネスモデル・イノベーション(Ⅰ)</b> -55のビジネスモデルのパターンから新たなビジネスを創出する -マジックトライアングルのうち2つ以上を変革する方法を体得する

2023年		
1/10(火)	第7回	<b>ビジネスモデル・イノベーション(Ⅱ)</b> -デジタルのビジネスモデル 15 パターンを理解する -デジタルのビジネスモデルを適用する方法 -既存のデジタルビジネスのモデルを分析する
1/24(火)	第8回	<b>社会課題への挑戦(Ⅰ)</b> -4つの環境課題・3つの社会課題のうち自チームが深掘りするの 何か -チームディスカッション、「志」高く取り組むべき課題を選び出す -選択した課題への対処方法について議論する
2/7(火)	第9回	<b>強制発想法</b> -アイデアが全く発想出来ない場合の対処法 -オズボーンのチェックリストの活用法 -チーム内での連携方法について
2/21(火)	第10回	<b>社会課題への挑戦(Ⅱ)</b> -チームでイノベーション創造のためのディスカッションを実施 -多様性を高めたチームの意見を如何に纏めないで議論するか -遠慮しない議論の場を如何に作り出すか
3/7(火)	第11回	<b>ラテラルシンキング演習</b> -ラテラルシンキングとは何か -他の思考法との明らかな違いを意識する -柔らかく頭を育成するための方法論とは
3/14(火)	第12回	<b>社会課題への挑戦(Ⅲ)</b> -環境課題・社会課題についてのイノベーション・アイデアを発表

## [APPENDIX: イノベーション創造(アイデア創出)研修 受講者の評価]

### —受講者アンケートの結果—



講義の面白さには定評があります。  
もっと、聞きたい。もっと演習をしたい！だから、上司や同僚にも勧めたい。

### —受講者のコメント(一部)—

- ・アイデアを創発、検討する際のテクニックを学び、実践してみることができた。  
(製造業勤務 40代)
- ・ロジカルシンキング以外の考え方を学ぶ良い機会になったと感じている。  
(IT企業勤務 30代)
- ・社会課題という大きな課題に対してイノベーションを起こして解決を目指すアイデア出しや議論は、個人だけではできない学びをたくさん得られました。  
(IT企業勤務 20代)
- ・アイデア創出のプロセスについて、丁寧に理解しながら実践までできたこと・多様なメンバーの意見を聞きながら進められたことが良かった。今後の様々なプロジェクトで実践を重ねていきたい。  
(コンサルティング会社勤務 30代)